

白眉の藝術起業家

世界 藪明山の 特別展

The Glorious World of Yabu Meizan

2019 9.9 MON

→ 11.16 SAT

平成記念美術館 ギャラリー

[会場] (株)平成建設 世田谷支店2階特別展示室

[開館時間] 10:00-18:00 [休館日] 日曜・年末年始

[観覧料] 無料 [主催] (株)平成建設

※会期中、展示作品入替えがあります



飾山車祭絵筒形三足小壺(拡大)



滝と川風景図深皿

極小細密で描かれる、藪明山の世界

株式会社 平成建設の創業30周年記念『明治工藝 白眉の藝術起業者 藪明山の世界(普及版)』出版記念として、平成建設コレクション「藪明山」の、特別展を開催いたします。陶藝作家であり、藝術起業者であった藪明山(本名 政七)は、1853年(嘉永6年)1月20日、大阪の長堀に藪長水(1814-1867)の次男として生まれました。藪明山が高く評価される要因の一つに、極小の器胎に精緻な絵付を施している点が挙げられ、特に郡蝶の図様がよく知られています。1900年(明治33年)のパリ万国博覧会前後には、郡蝶をはじめ、花詰、菊詰と風景や風俗を組み合わせた藪明山工房独自の世界を展開していくようになります。作品は大英博物館、オックスフォード大学付属アッシュモレアン博物館、大阪歴史博物館、清水三年坂美術館など国内外の博物館・美術館にも収蔵されております。82年の生涯を閉じるまで、幾多の困難を乗り越えて極小細密の中にその美を探求し、海外に販路を求めた藪明山の業績を、この機会に一人でも多くの方々にお楽しみいただけましたら幸いです。

2019年9月より、書籍販売開始

『明治工藝 白眉の藝術起業者
藪明山の世界(普及版)』

展覧会にて
販売いたします



反物乾し人物図小花瓶(一対)



獅子付香炉



人物風俗図香合

展覧会は、前期9月9日(月)～10月5日(土)、後期10月7日(月)～11月16日(土)で、一部作品の入れ替えを行います。

平成記念美術館 ギャラリー

【お問い合わせ】 03-3426-1103

〒156-0053 東京都世田谷区桜3-25-4

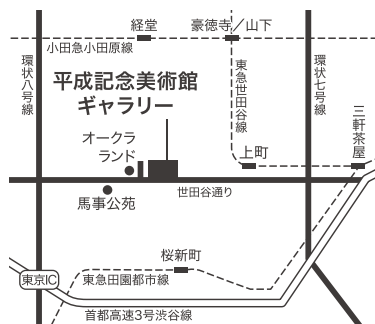
開館時間 10:00～18:00 | 観覧無料

休館日:日曜日/夏季休暇8月11日(日)～15日(木)

【電車】東急世田谷線 上町駅より徒歩10分

【バス】渋谷駅バス停 3番乗り場「成城学園前駅西口」行

渋24(東急バス/小田急バス)「大蔵ランド前」下車 徒歩1分



【同時開催・企画展のお知らせ】

2019年9月9日(月)～9月30日(月)

現代アート最前線

大地と炭 長谷川千賀子の展開

2019年10月7日(月)～11月16日(土)

無鉛釉の世界

武腰敏昭、冬樹父子展

※スケジュールは予定のため、変更になる場合があります。